

総務常任委員会報告書

会議日時	平成 23年9月15日(木) 9 時00 ～17時 00			
会議場所	○議員控室 ●委員会室 ○大正総合支所 ●現 地			
出席者数	委員 7名のうち出席者 7 名			
出席委員	委員長	橋 本 保	委 員	岩 井 優之介
	副委員長	下 元 昇	委 員	山 岡 義 正
	委 員	林 健 三	委 員	宮 地 章 一
	委 員	下元 真 之		
欠席委員				
事務局		田辺 卓		
説明者	政策監	森 武士	消防職員	2 名
	政策監	市川 敏英	各地区区長 他	窪田健二郎、沼淳、山本彰 宏、谷本芳清、中平大世 小松貴徳他
	総務課長	樋口 寛		
	管財契約課長	仲 治幸	総務課主査	味元伸二郎
傍 聴 者				
付 議 事 件	1. 23-18 旧大正町庁舎の保存活用に関する陳情書			
	2. 23-19 防火水槽設置の要望書			
	3. 23-23 消防道整備に関する陳情書			
	4. 23-25 十和地区歴史民具資料館の整備に関する陳情			
	5. 23-26 大規模自然災害に対する防災対策など住民の安心・安全を支える行政サービスの体制・機能の充実を求める陳情書			
審査・調査	●23-18 の陳情は、大正地域全体の方角性が不透明であり、調査が必要（継続）			
	●23-19 の陳情は、地域の必要性は十分理解できるので、全員一致で（採択）			
	●23-23 の陳情は、この陳情についても、整備しなければいけない案件で（採択）			
	●23-25 の陳情は、複合施設・公民館の利活用を含め調査必要（継続）			
	●23-26 の陳情は、前回も同様の陳情を採択しているので全員一致で（採択）			
反対意見	なし			
報告日	平成 23 年 9月22日(金)	委員長署名	橋 本 保	

総務常任委員会

【委員会審査経過報告書】

(陳情 23-18)

(1). 件名 旧大正町庁舎の保存活用に関する陳情書

(2). 現地調査 平成23年9月15日

(3). 現地協議 かっぱ王国山本氏・市川政策監より趣旨説明をうける。

(4). 委員の意見

○公民館や空き施設を利用し、かっぱ展示などで地域活性化はできないか。

○次から次へ施設を改修し、後世に負担を残すのではなく、空いた町有施設を利用すべきではないか。

○大正地区の地域審議会や支所ともう少し協議すべきではないか。

○保育園と幼稚園の統合問題も有り施設が空いてくる、慎重に扱うべき。

○旧診療所あとの右の建物も使用できるのではないか。

以上のような議論をした上で、総合的に継続扱いとした。理由として、趣旨については十分理解できるが、地域審議会の意見や大正総合支所と公民館の改修、空き施設の活用など、大正地域全体の方向性が現在進行中で、地域全体のビジョンを早急に構築すべき時期と考える。そうした状況をもう少し調査しながら結論を出すべきと考える。(全員一致)

(5). 審査結果

継続 (全員一致)

(6). 反対意見 なし

総務常任委員会総務常任委員会

【委員会審査経過報告書】

(陳情 23-19)

(1). 件名 防火水槽設置の要望書

(2). 現地調査 平成23年9月15日

(3). 現地協議 地元区長・消防職員・総務課長などの同席の下協議。

(4). 委員の意見

○水槽の設置場所については、地権者の同意を得ているか。

○3年続けて失火しているのか。

○水路を利用して貯水できるのか。

○戸数は3軒だが設置すべきではないか。

以上のような議論をし、総務課長・消防職員にも意見をいただきながら全会一致で採択とした。

(5). 審査結果

採択 (全員一致)

(6). 反対意見 なし

【委員会審査経過報告書】

(陳情 23-23)

(1). 件名 消防道整備に関する陳情書

(2). 現地調査 平成23年9月15日

(3). 現地協議 地元区長その他関係者からの説明・協議

(4). 委員の意見

○途中まで農道として整備されている、川渕の25mぐらいを整備すべきだ。

○国道から全部舗装にしてくれとの要望だが、財政的にも今は無理では。

○川までの一部については、ショベルカーで整備してはどうか。

以上のような内容の議論をし、総務課長、消防職員等にも確認しながら全員一致で採択とした。

(5). 審査結果

採択 (全員一致)

(6). 反対意見 なし

【【委員会審査経過報告書】】

(陳情 23-25)

(1). 件名 十和地区歴史民具資料館の整備に関する陳情

(2). 現地調査 平成23年9月15日

(3). 現地協議 会長その他関係者からの説明・協議

(4). 委員の意見

○民具館整備も現在の場所に拘っていないのでは。

○耐震診断で使用可能と出た公民館を使用してはどうか。

○民具は各地域にあるが1ヵ所にまとめてはどうか。

○旧窪川に一極集中する恐れがあるので賛成できない。

○地域は地域の歴史があるのでそれを大事にして欲しい。

以上のような内容の議論をし、複合施設の新築や公民館を今後どう利活用するか等、まだまだ不透明な部分があるので、もう少し調査をしていきたい。

(5). 審査結果

継続 (全員一致)

(6). 反対意見 なし

【【委員会審査経過報告書】】

(陳情 23-26)

(1). 件名 大規模自然災害に対する防災対策など住民の安心・安全を支える
行政サービスの体制・機能の充実を求める陳情書

(2). 現地調査 平成23年9月15日 なし

(3). 現地協議 なし

(4). 委員の意見

○今回の陳情書については、前回も同じ趣旨の陳情書を提出しているので
全員一致で採択とすべきである。

(5). 審査結果

採択 (全員一致)

(6). 反対意見 なし